



# 宮城・デラウェア姉妹県州25周年 記念パネル

---

---

# Congratulatory Messages From Governor Carney and Governor Murai

## カーニー知事と村井知事による祝辞



STATE OF DELAWARE  
OFFICE OF THE GOVERNOR  
TATNALL BUILDING, SECOND FLOOR

JOHN CARNEY  
GOVERNOR

MARTIN LUTHER KING, JR. BOULEVARD SOUTH  
DOVER, DELAWARE 19901

PHONE: 302-744-4101  
FAX: 302-739-2775

February 22, 2022

Dear Governor Murai,

I am very pleased to honor the 25th Anniversary of our Sister State relationship.

Over the last quarter of a century, we have provided the opportunity for our government employees to visit and learn from one another, we have fostered connections between our universities, and we have facilitated connections with our respective businesses. Whether it is broadening connections in research collaboration at the university level or promoting Miyagi food products in Delaware, we have enjoyed the many opportunities this Miyagi – Delaware Sister State relationship has provided.

This special relationship has seen notable success with our student exchanges. Its impacts are both tangible and beyond measure. In the last 25 years, over 800 students from Miyagi have visited Delaware and over 400 Delaware students have visited Miyagi, hosted by the local families. Not only have the students benefited from this exchange, but so too have the host families as they play a vital part of this wonderful program.

The ties that our existing student exchanges have created are broad and deep. Providing the opportunity for our young people to travel to both Delaware and Miyagi and learn from one another about our unique cultures is critical in today's global marketplace. We will continue to work to maintain and grow this important aspect of our Sister State relationship.

We were very happy to plant Miyagi's tree, the Japanese zelkova, on the grounds of the Buena Vista estate as a living testament to the friendship we have created with this special partnership. I am pleased to report that the tree is thriving. May this tree, just like our Sister State relationship, continue to grow over the years to come.

Sincerely,

John C. Carney  
Governor, State of Delaware



村井知事殿、

姉妹州締結25周年に際し心よりお祝い申し上げます。

私たちは、25年にわたり職員の相互訪問を通じ理解を深めるとともに、州県の大学間の連携強化や、ビジネス分野での関係促進を図ってまいりました。大学レベルでの研究連携やデラウェア州における宮城県産品のPRなど、デラウェア州-宮城県の姉妹関係により、私たちは多くの機会を得ることができました。

この特別な関係における特筆すべき成果は学生交流であり、その影響は目に見えて大きなものです。25年間で、宮城県からは800名を超える学生が、デラウェア州からは400名を超える学生が相互に訪問し、地元の家族がホストファミリーを務めました。学生たちだけでなく、この素晴らしい事業の一翼を担うホストファミリーも、交流の恩恵を受けています。

現在に続く学生交流を生み出したこのつながりは太く、また深いものです。若者たちに、デラウェア州や宮城県を訪問し、それぞれの独自の文化を学ぶ機会を与えることは、こんにちのグローバルな市場においても極めて重要です。私たちはこれからも、姉妹交流のこの重要な側面を維持し、さらなる発展に努めてまいります。

私たちの友好の「生ける証」として、以前、宮城の県木ケヤキをデラウェア州の迎賓館ブエナ・ビスタの敷地に植樹したことは大変喜ばしいことでした。ケヤキは今も成長しています。この木が、私たちの姉妹関係と同じように、これから何年も成長し続けていくことを切に願います。

ジョン・C・カーニー  
デラウェア州知事



3-8-1 Honcho, Aoba-ku, Sendai City  
Miyagi Prefecture 980-8570 Japan

宮城県とデラウェア州の姉妹州の締結から、本年で25周年を迎えました。

本県とデラウェア州は、1997年に姉妹関係となって以来、教育、行政、経済分野など、多様な交流を通じ、相互の理解と尊敬を深めてまいりました。両州の四半世紀に及ぶ友好の歩みにおいて、州都であるドーバー市と岩沼市の友好都市提携や、両州の大学、高校における学生交流など、交流の裾野が広がり、両州の住民が国境を越え草の根レベルで親交を深めていることを大変喜ばしく思います。また、本県産品の州内での紹介や、両州の企業のビジネスマッチングなど、経済分野での交流も益々盛んになっております。

2011年に発生した東日本大震災から本年で11年が経過しました。私たち宮城県民は、震災の際にデラウェア州の皆様から頂戴した温かい御支援を決して忘れません。現在、復興が進む沿岸各地には、震災遺構や伝承施設が完成し、防災教育や震災の記憶を後の世代に伝えるための取組が進められています。皆様から頂戴した御支援は、両州の友好の証として、これからも感謝とともに語り伝えてまいります。

現在、私たちは新型コロナウイルス感染症という世界的な脅威に直面しています。この未曾有の事態を乗り越え、アフターコロナの時代への変化の中にあって、25年にわたり育んできたこの関係は益々重要なものとなるでしょう。デラウェア州の迎賓館ブエナ・ビスタに植樹されたケヤキの木のように、両州の友好関係が、若い世代に引き継がれながら一層伸びやかに成長していくことを確信しております。

宮城県知事 村井 嘉浩



This year marks the 25<sup>th</sup> anniversary of the sister-state relationship between Miyagi Prefecture and the State of Delaware.

Since the start of the sister-state relationship between Delaware and our prefecture in 1997, we have deepened our mutual understanding and respect through exchanges in a variety of fields including education, public administration, and business. It delights me to see the efforts citizens of Delaware and Miyagi have undertaken these past 25 years to strengthen our close friendship through an expanding range of initiatives that take place at the grassroots-level and transcend borders, from establishing a friendship city relationship between Delaware's capital city of Dover and Iwanuma City, to student exchange programs between our universities and high schools. Furthermore, on the economic front, from the introduction of Miyagi products to Delaware and businesses matching in Miyagi and Delaware, our exchange continues to thrive.

Eleven years have passed since the Great East Japan Earthquake occurred in 2011. The people of Miyagi will never forget the kind support we received from the people of Delaware in the wake of the disaster. Presently, reconstruction in coastal areas is progressing, and in these areas the preservation of disaster remains as well as disaster memorial facilities have been completed. Efforts are also underway to provide disaster prevention education and to continue to pass on memories of the disaster to future generations. The support we received from Delaware is a testament to our friendship, and we will continue to express our gratitude and pass our stories on.

We are currently facing the COVID-19 pandemic that has affected the international community. In the midst of this stage where we find ourselves overcoming this unprecedented situation and transitioning to an era after COVID-19, the relationship we have cultivated over these past 25 years will surely become more important than ever. Just like the zelkova tree that grows on the grounds of Buena Vista, I am certain that the friendship between Miyagi and Delaware will grow even deeper for generations to come.

Yoshihiro Murai, Governor of Miyagi Prefecture

# 宮城県・デラウェア州 交流のあゆみ

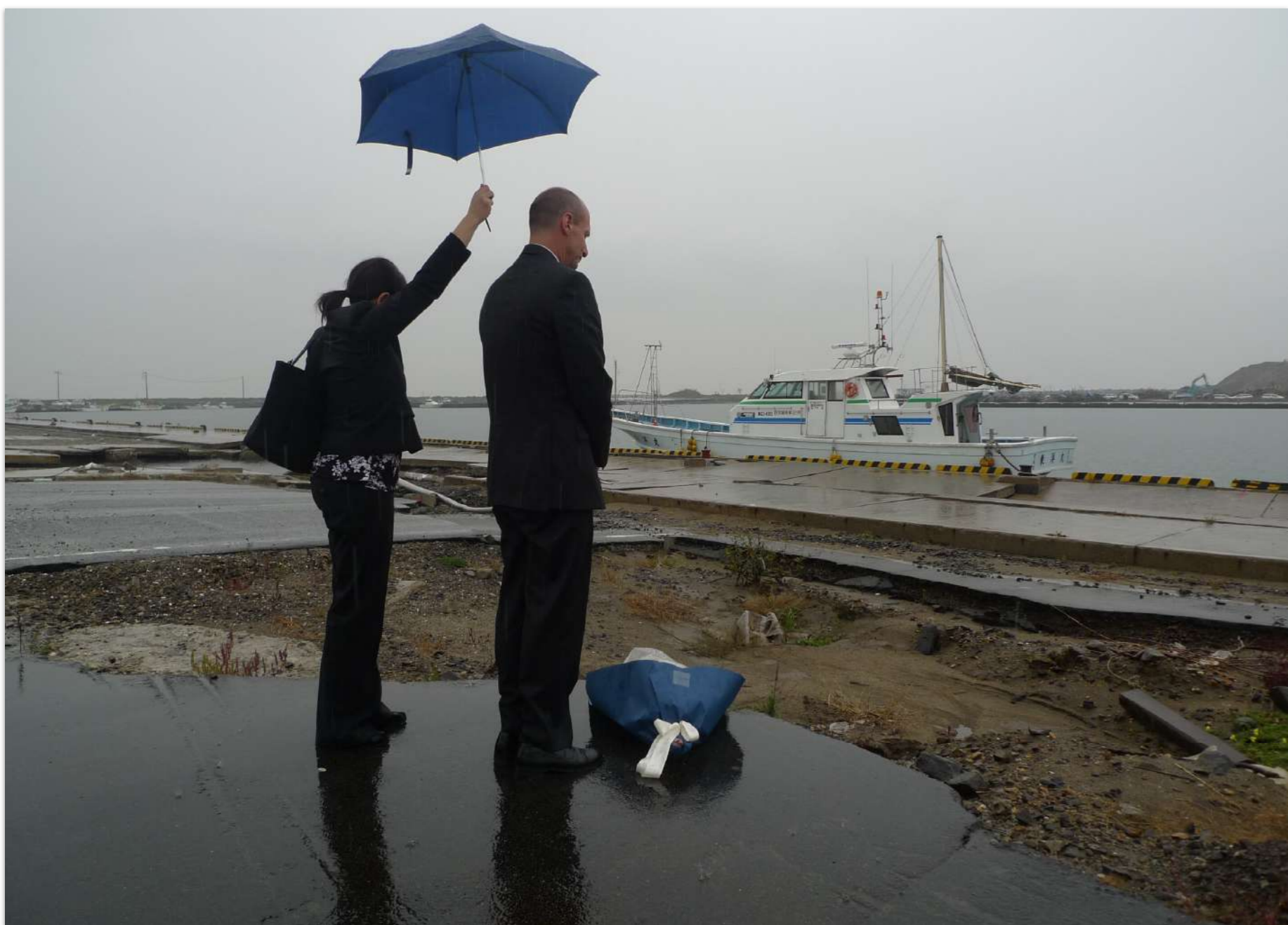


## 1997

デラウェア州のトム・カーパー知事が宮城県を訪問。宮城県とデラウェア州は姉妹県州関係を締結。

## 2007

姉妹交流10周年を記念し、宮城県の村井嘉浩知事がデラウェア州を訪問。



## 2011

東日本大震災発生直後、デラウェア州のジャック・マーケル知事が「デラウェア宮城基金」を設立。デラウェア州のジェフリー・ブロック州務局長が、集まった募金を届けるため、宮城県の被災地を訪問。

## 2012

宮城県の代表者が、震災後の宮城の状況と姉妹州からの支援に対する感謝を伝えるため、ドーバーを訪問。その後、デラウェア州知事が姉妹県州交流15周年を記念し、宮城県を訪問。



## 2013

宮城県がデラウェア州からの企業訪問団を受け入れ、デラウェア州と宮城県の企業間パートナーシップを促進するためのビジネスマッチングイベントを開催。



## 2014

デラウェア州のスーパーマーケットで初めて宮城県産品が販売され、地元の人々が宮城の味を体験。



## 2017

宮城県副知事が姉妹県州交流20周年を記念してデラウェア州を訪問。友好の証として、宮城県の県木「ケヤキ」をデラウェア州の迎賓館ブエナ・ビスタに植樹。



## 2020

宮城県庁訪問団がドーバー市を訪れ、ビッグス美術館で「An Evening of Miyagi Sake (宮城県産日本酒のゆうべ)」を開催。



# デラウェア州の概要

デラウェア州はアメリカ大西洋岸中部に位置し、陸地面積はロードアイランド州に次いで2番目に小さく、千葉県とほぼ同じ大きさです。(宮城県約3分の2の大きさです。)



## The First State

デラウェア州は歴史が長く、連邦に最初に参加した州であることから「First State」としても知られています。

その歴史的な背景の影響からか、デラウェア州はアメリカ合衆国憲法に署名したジョン・ディキンソンや、米国第46代大統領ジョー・バイデンなどアメリカを代表する政治家を輩出しています。



米国第46代大統領  
ジョー・バイデン

バイデン氏は、2009年に副大統領に就任するまで、36年にわたってデラウェア州の上院議員を務めました。



ジョー・バイデン駅

バイデン氏は上院議員時代、地元デラウェア州から毎日往復4時間の列車に乗って議会のあるワシントンD.C.に通っており、ウィルミントン市の駅は、2011年に「バイデン駅」と命名されました。



デラウェア州には、企業を設立するのに理想的な体制が整っており、デュポンやゴア合同会社など米国の法人株式公開企業の半数以上、及びフォーチュン500(全米上位500社)の6割以上が所在しています。



デラウェア州の州旗

### デラウェア州人口

約97万人  
(45番目/50州)

### 面積

5,133 km<sup>2</sup>  
(49番目/50州)

### 主な産業

化学, 金融,  
農業, 水産業



写真提供: [www.visitdelaware.com](http://www.visitdelaware.com)

## デラウェア の景色

デラウェア州は大西洋とデラウェア湾に囲まれ、ニューヨークや首都のワシントンDCまで電車で約1時間半の便利な距離にあります。歴史的な建物や豊かな自然等の魅力のほか、消費税もないため、多くの観光客が訪れる地域です。



### ネマーズ・エステート

火薬製造で巨万の富を築き、アメリカで最も豊かな家族の一つであるデュポン家の邸宅。現在、博物館として公開されています。



### ニューキャッセル市

デラウェア州の北部に位置するニューキャッセル市は、大航海時代の面影を残すレトロな街並みが魅力です。



写真提供: [www.visitdelaware.com](http://www.visitdelaware.com)

## デラウェアの自然

デラウェア州屈指の景勝地であるトラップ・ポンド国立公園は、湖と溪流が織りなす美しく奥深い景観が特徴です。多様な植物や樹木が生息し、バスやその他の温水魚の絶好の釣り場となっています。

# 教育交流

岩沼市とドーバー市は2003年に友好都市を締結し、これまで様々な交流を行ってきました。この自治体間交流の一環として、ドーバー市と岩沼市は定期的に相互留学やホームステイプログラムを実施し、国境を越えた友好関係を築いています。



デラウェア州ドーバー市のドーバー高等学校と宮城県角田市の角田高等学校は、2005年に姉妹校になりました。両校の生徒たちは、手紙のやりとりやホームステイなどの文化交流を行っています。

## 教育交流一覧

- ・角田高等学校 - ドーバー高等学校
- ・仙台二華高等学校 - ミドルタウン高等学校
- ・仙台二華高等学校 - ケープヘンローペン高等学校
- ・宮城大学 - デラウェア大学
- ・宮城教育大学 - デラウェア州立大学

# 経済交流

姉妹県州交流の一環として、宮城県とデラウェア州は幅広い経済交流を行っています。こうした交流は2011年に本格的に始まり、その年にはデラウェア州で仙台味噌や宮城の日本酒など、宮城県産品を紹介するイベントが開催されました。



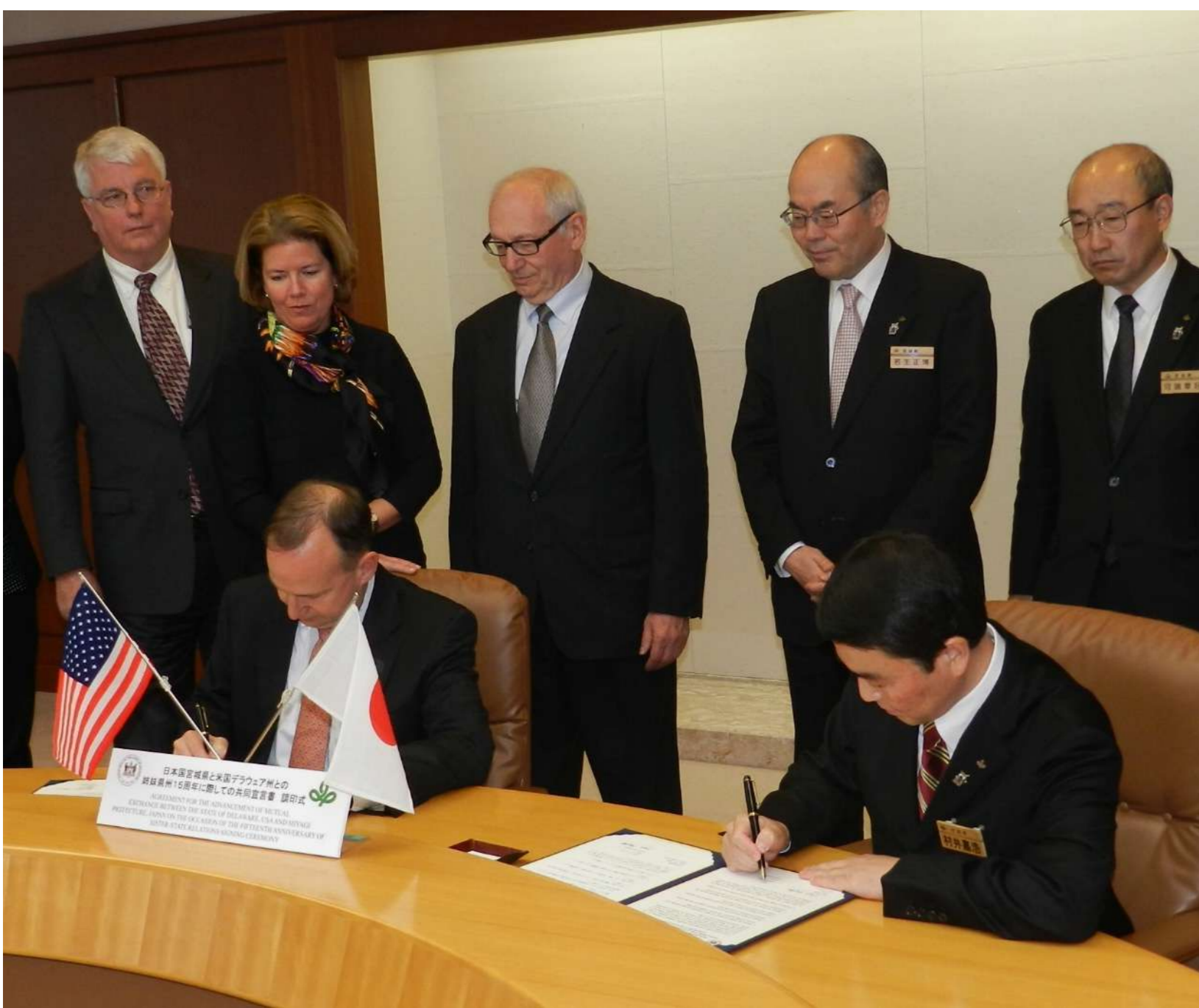
また、デラウェアのスーパーマーケットでは、宮城県産品を紹介する販売イベント「Taste of Miyagi (宮城の味)」が開催されました。その他にも、市場拡大に向けた同様の取り組みやプロジェクトが進んでいます。



# 行政交流



2007年、宮城県の村井嘉浩知事が姉妹交流10周年を記念し、デラウェア州を訪問。経済交流のさらなる強化を図るための協定を結びました。



2012年、姉妹県州交流15周年を記念し、当時のデラウェア州のジャック・マーケル知事が宮城県を訪問しました。その後、20周年を迎えた2017年には、副知事を団長とする宮城県代表団がデラウェア州を訪問しています。



# 3.11 東日本大震災

2011年3月11日、東日本大震災が発生し、宮城県は甚大な被害を受けました。危機に直面した被災地に対する人道支援は世界中に広まり、デラウェア州の人々からも多くの支援をいただきました。



2011年8月には、当時の副大統領ジョー・バイデン氏（元米国デラウェア州上院議員）が震災の状況を視察するために宮城県を訪問。宮城の人々への変わらぬ友情と支援を約束しました。



震災の直後、マーケル前知事の主導で、「デラウェア宮城基金」が設立。4月14日にドーバー市内のホテルドーバーダウンスで昼食会・募金イベントが開催されました。



ウィルミントンの小学校が「Pennies for Miyagi (宮城にペニー硬貨を)」という募金活動を始めました。デラウェア州の他の学校も学校内で募金を行い、一校あたり1,000ドル以上が集まりました。



写真提供: アメリカ空軍



写真提供: アメリカ空軍

ドーバー空軍基地は、米軍による日本への人道的支援活動「トモダチ作戦」でも重要な役割を果たしました。東日本大震災発生直後、ドーバー空軍基地から3万キロを超える物資及び捜索救助隊が宮城県に輸送されました。震災後、岩沼市の中学生や宮城県副知事が、感謝の気持ちを伝えるために、ドーバー空軍基地を訪問しました。



写真提供: アメリカ空軍